

## 水清きふるさとの水質保全計画

地方創生汚水処理施設整備推進交付金を活用し、公共下水道と浄化槽を一体とした汚水処理施設の整備により、快適な住環境の提供が図られることから、総合戦略のサブテーマである「住みよさで選ばれるまちへ」を実現し、移住促進や定住人口増加の創出を目指す。

地域再生計画の区域	公共下水道の中野処理区
計画期間	平成28年度～令和元年度

## 地域再生計画の目標

項目	現 状 (平成26年度)	目 標 (令和元年度)
汚水処理人口普及率の向上	95.8%	96.1%
中野市人口ビジョン予測人口の 減少数緩和	44,206人	43,400人
し尿処理経費の削減	75,000千円	15,000千円

※最終年度に事後評価を実施し、目標の達成状況を確認し公表。

## 地域再生を図るために行う事業

## 〈地方創生汚水処理施設整備推進交付金〉

- ・し尿等投入施設 1施設 (面積: 58.24㎡ 地上1階建地下有)  
総事業費 (計画値): 485,000千円 (うち国費 237,640千円)
- ・浄化槽設置事業 (計画値) 40基  
総事業費 (計画値): 16,216千円 (うち国費 5,405千円)

## 〈その他の事業〉

- ・合併処理浄化槽の設置促進事業、環境保全の意識啓発事業、水環境の体験型学習事業、若年層の女性の雇用促進事業、環境公害防止対策事業、環境美化推進事業等

## 中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略

